ELECOM

ブルートゥース
5 ボタン レーザーマウス
M-BT5BL シリーズ
ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム ブルートゥース 5 ボタン レーザーマウス "M-BT5BL" シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
"M-BT5BL" シリーズは、Bluetooth® 無線技術に対応したワイヤレス 5 ボタンレーザーマウスです。また、ホームページの閲覧に便利な「戻る」ボタンや「進む」ボタン、マウスの動作速度を切り替えることができるカウント切替ボタンが搭載されています。
このマニュアルでは "M-BT5BL" シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。
※ このマニュアルでは一部の表記を除いて "M-BT5BL" シリーズを「本製品」と表記しています。

■絵表示の意味

⚠ 警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。

「してはいけない」ことを示します。
「しなければならないこと」を示します。
「注意していただきたいこと」を記載しています。
「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。
「知っていると便利なこと」を記載しています。

パッケージ内容の確認

本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

- マウス本体 .... 1 個
- 動作確認用単 4 形アルカリ乾電池 .... 2 本
- ユーザーズマニュアル(このマニュアルです) .... 1 部

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

⚠ 警告

- 本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、本製品から電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、接続機器を終了させ、火傷しないように発熱していないことを十分確認したあとで、本製品から電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、本製品の電源を OFF にして、マウスから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品の分解や改造、修理などをご自分でしないでください。火災や感電、故障の原因になります。故障時の保証の対象外となります。
- 本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。

⚠ 注意

- 本製品を次のようなところには置かないでください。
  - 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ
  - 暖房器具の周辺など高温になるところ
  - 多湿なところ、結露をおこすところ
  - 平坦でないところ、振動が発生するところ
  - マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
  - ほこりの多いところ
- 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

本製品および電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■ 電池について

⚠ 注意

- 本製品には単 4 形アルカリ乾電池、単 4 形マンガン乾電池、または単4形ニッケル水素2次電池を使用してください。
- 本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■ お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式には FH-SS 方式を採用し、与干渉距離は 10m です。 2.4FH1

2.4GHz 帯は、医療機器や、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局※」が運用されていないか確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局※」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。

※「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

⚠ 警告

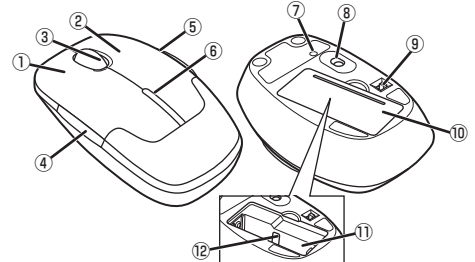
- 誤動作により重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。
- 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
- 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式マウスを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にマウス本体の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします。

※ 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

レーザーマウスにおける注意事項

本製品は、JIS C6802 及び国際標準化機関 IEC60825-1 に基づいた CLASS1 に準拠し、安全性を確保しておりますが、下記事項に十分注意した上でご使用下さい。

(1) 顕微鏡・虫眼鏡等の光学的手段を用いてレーザー光を観察したり、レーザーを肉眼で長時間覗き込むことは、目に悪影響を及ぼす可能性があるので絶対におやめください。(レーザー光には肉眼で見えないものもあります。)
(2) マウスの裏面を人の目に向ける事は危険ですのでおやめください。
(3) レーザーセンサーはガラスや鏡の表面では正常に動作しない場合があります。
(4) パソコン用マウス以外の用途に使用しないでください。
(5) 範囲を超えた気温に製品がさらされる場合は、パソコンの電源を切り、気温が範囲内になるまで製品をお使いにならないでください。
(6) 正常に動作しない場合は、パソコンの電源を切り、エレコム総合インフォメーションセンターにご連絡ください。

各部の名称とはたらき

①左ボタン
パソコンの操作の左クリックに使います。

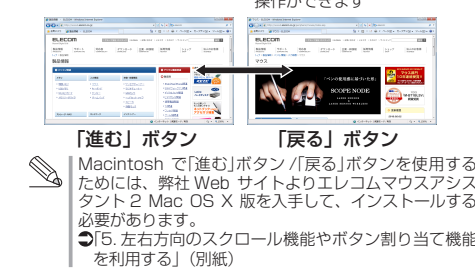
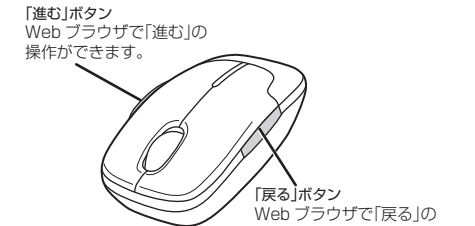
②右ボタン
パソコンの操作の右クリックに使います。

③チルトホイール
指で前後に回転させたり、ボタンのように押すことで、パソコンの操作ができます。
チルトホイールを左右に倒すことで左右方向へのスクロールができるようになります。

Windows で左右スクロール機能を使用するためには、弊社 Web サイトよりエレコム マウスアシスタント 2 Windows 版を入手して、インストールする必要があります。
➲「5. 左右方向のスクロール機能やボタン割り当て機能を利用する」(別紙)

④「戻る」ボタン / ⑤「進む」ボタン

「進む」ボタン　「戻る」ボタン

Macintosh で「進む」ボタン /「戻る」ボタンを使用するためには、弊社 Web サイトよりエレコムマウスアシスタント 2 Mac OS X 版を入手して、インストールする必要があります。
➲「5. 左右方向のスクロール機能やボタン割り当て機能を利用する」(別紙)

⑥電池残量表示ランプ / ペアリングランプ
- ペアリング待機状態の時、ランプが赤色に点灯します。
- 電池の交換時期をお知らせします。
  ※使用中に電池残量が少なくなると、一定時間赤く点滅します。

⑦ペアリングボタン
パソコンの Bluetooth モジュールまたは Bluetooth アダプタとのペアリングに使用します。

⑧レーザーセンサー
マウス本体を動かしたときに、このセンサーによってマウスの動きが検知されます。
※ 顕微鏡・虫眼鏡等の光学的手段を用いてレーザー光を観察したり、レーザーを肉眼で長時間覗き込むことは、目に悪影響を及ぼす可能性があるので絶対におやめください。(レーザー光には肉眼で見えないものもあります。)

⑨電源スイッチ
マウス本体の電源を入(ON) / 切(OFF)します。

⑩電池カバー
このカバーを開けて、電池を入れます。

⑪電池収納部
電池を収納します。

⑫電池取り出しシート
電池を電池収納部から取り出すときに使います。

本製品をパソコンで使用するまでの流れ

本製品をはじめて使用するときは、次の順で本製品とパソコンを操作・設定します。

- 本製品を使用するには、パソコンが Bluetooth HID プロファイルに対応しているか、または Bluetooth アダプタを取り付けている必要があります。
- 今までお使いのマウスは、本製品の接続が完了するまで取りはずさないでください。パソコンを設定するときに使用します。

1 電池を入れる
↓
2 電源を入れる
↓
3 ペアリングする
↓
4 マウスの動作を確認する

※裏面を参照してください。

1 電池を入れる

本製品を使用するときは、単 4 形電池 2 本をマウス本体に入れます。

1 電池カバーを取り外します。

2 電池取り出しシートの表記にあわせて電池を入れます。

- 電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れてください。

3 電池カバーを元通りに取り付けます。

■電池を交換するときは

1 電池カバーを取り外します。

2 電池取り出しシートを使って電池を取り出します。

3 電池を入れます。

- 種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。電池が液漏れを起こし、故障の原因となります。

4 電池カバーを元通りに取り付けます。

2 電源を入れる

本製品を使用するときは、マウス本体の電源を入れます。

1 電源スイッチを ON の位置にスライドさせます。

本製品を使用しないときは、マウス本体の電源を切ることで電池を節約できます。
電源スイッチを OFF の位置にスライドさせてください。

ON/OFF

■ スリープ状態から復帰する

マウスを動かします。

電池の消耗を抑えるため、電源スイッチが ON の状態で操作せずに一定時間経過すると、マウスが自動的にスリープ状態に移行します。

3 ペアリングする

本製品とパソコンを Bluetooth で接続するには、ペアリングをする必要があります。

- ペアリングとは、Bluetooth 機器同士(ここでは本製品とパソコン)をお互いに登録し、登録された機器との接続を許可する操作のことです。
- ペアリングが完了するまでのパソコンの操作は、今までのお使いのマウスまたはタッチパッドで行ってください。

Windows® で使用する

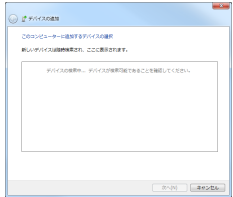
ここでは、Windows® 標準の Bluetooth 機能を使用する場合について説明します。

■ Windows® 7、Windows Vista® SP2 の場合

※ 画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

1 通知領域にある をクリックして Bluetooth アイコン( )を右クリックし、「デバイスの追加」をクリックします。
デバイスの追加画面が表示されます。

- Windows® 7 で通知領域に が表示されている場合は、 を右クリックし、「デバイスの追加」をクリックします。
- アイコンが表示されていない場合は、[スタート] ボタンをクリックし、「コントロールパネル」-「デバイスの追加」の順にクリックします。

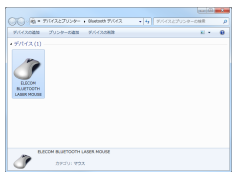
2 本製品のペアリングボタンを押します。

ペアリング中はペアリングランプが点灯し、ペアリングが完了(手順 **4** まで完了)すると消灯します。

ペアリングボタン

本製品が一覧に表示されない場合は、本製品の電源が入っていることを確認し、ペアリングボタンを押した後 [再検索(S)] をクリックします。

3 「ELECOM BLUETOOTH LASER MOUSE」をクリックし、[次へ(N)] をクリックします。
本製品の登録を開始します。

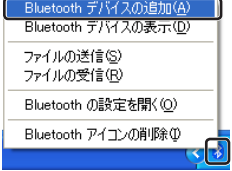
4 [閉じる(C)] をクリックします。

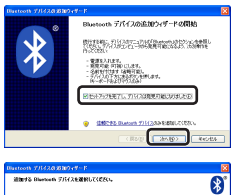
「Bluetoothデバイス」画面に「ELECOM BLUETOOTH LASER MOUSE」が追加されます。

これでマウスを利用できます。

➲「4. マウスの動作を確認する」(裏面)を参照し、マウスが正しく動作するかを確認してください。

■ Windows Vista®(～ SP1)、Windows® XP の場合

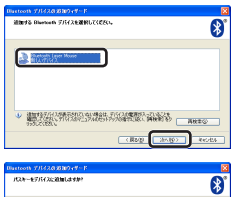
※ 画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

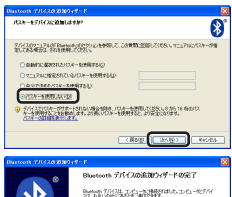
1 タスクトレイまたは通知領域にある Bluetooth アイコン( )を右クリックし、「Bluetooth デバイスの追加」をクリックします。
Bluetooth デバイスの追加ウィザードが表示されます。

アイコンが表示されていない場合は、[スタート] ボタンをクリックし、「コントロールパネル」-「ハードウェアとサウンド(プリンタとその他のハードウェア)」-「Bluetooth デバイス」の順にクリックします。表示された「Bluetooth デバイス」画面で [追加] をクリックします。

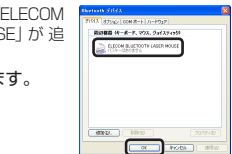
2 「セットアップを完了し、デバイスは発見可能になりました」をチェックし、[次へ(N)>] をクリックします。
追加する Bluetooth デバイスの検索が開始されます。

3 懐中電灯アイコン( )が表示されてる間に、本本製品のペアリングボタンを押します。

ペアリング中はペアリングランプが点灯し、ペアリングが完了(手順 **6** まで完了)すると消灯します。

ペアリングボタン

本製品が一覧に表示されない場合は、本製品の電源が入っていることを確認し、ペアリングボタンを押したあと [再検索(S)] をクリックします。

4 「ELECOM BLUETOOTH LASER MOUSE」をクリックし、[次へ(N)>] をクリックします。

5 「パスキーを使用しない」を選択し、[次へ(N)>] をクリックします。
本製品の登録を開始します。

6 [完了] をクリックします。

「Bluetoothデバイス」画面に「ELECOM BLUETOOTH LASER MOUSE」が追加されます。

7 [OK] をクリックします。

これでマウスを利用できます。

➲「4. マウスの動作を確認する」(裏面)を参照し、マウスが正しく動作するかを確認してください。

3 ペアリングする

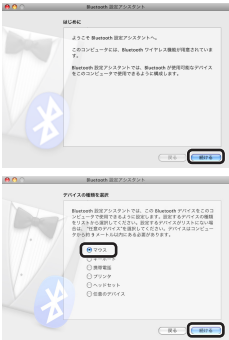
Mac OS X で使用する

※ 画面は Mac OS のバージョンによって異なりますが、手順は同じです。

1 Bluetooth メニューから「Bluetooth デバイスを設定」をクリックします。
Bluetooth 設定アシスタントが表示されます。

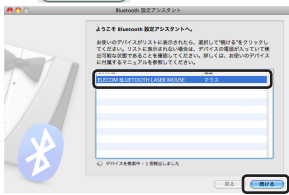
> Bluetooth メニューが表示されていない場合は、アップルメニューから「システム環境設定」をクリックします。表示された「システム環境設定」画面で[Bluetooth]をクリックし、「Bluetooth」画面で + をクリックします。

Mac OS X10.5.x をご使用の場合は、手順 **2** に進みます。
Mac OS X10.6.x、10.7.x をご使用の場合は、手順 **4** に進みます。

2 続ける をクリックします。

3 「マウス」を選択し、続ける をクリックします。
追加する Bluetooth デバイスの検索が開始されます。

4 本製品のペアリングボタンを押します。
ペアリング中はペアリングランプが点灯し、ペアリングが完了(手順 **6** まで完了)すると消灯します。

> 「登録に失敗しました。・・・」という内容のメッセージが表示された場合は、本製品の電源が入っていることを確認し、ペアリングボタンを押した後 続ける をクリックします。

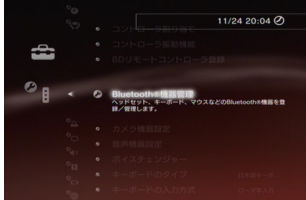
5 「ELECOM BLUETOOTH LASER MOUSE」をクリックし、続ける をクリックします。

6 終了 をクリックします。

登録が完了すると、「Bluetooth」画面に「ELECOM BLUETOOTH LASER MOUSE」が追加されます。

これでマウスを利用できます。
➲「4. マウスの動作を確認する」を参照し、マウスが正しく動作するかを確認してください。

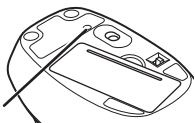
PlayStation®3 で使用する

PlayStation®3 のシステムソフトウェアのバージョン 3.50 に対応しています。詳しくは、「トラブルシーティング」をご覧ください。

1 ホームメニューから[設定]ー[Bluetooth 機器管理]を選択します。
Bluetooth 機器管理が表示されます。

2 「新しい機器の登録」を選択します。

> PlayStation®3 に Bluetooth 機器を登録していない場合は、「Bluetooth 機器が登録されていません。Bluetooth 機器を登録しますか？」と表示されます。「はい」を選択してください。

3 「検索開始」を選択します。
追加する Bluetooth デバイスの検索が開始されます。

4 ペアリングボタンを押します。
ペアリング中はペアリングランプが点灯し、ペアリングが完了(手順 **5** まで完了)すると消灯します。

> 本製品が見つけられない場合は、本製品の電源が入っていることを確認し、ペアリングボタンを押した後「検索開始」を選択します。

5 「ELECOM BLUETOOTH LASER MOUSE」を選択します。
登録が完了すると、「登録済み機器一覧」に「ELECOM BLUETOOTH LASER MOUSE」が追加されます。

これでマウスを利用できます。
➲「4. マウスの動作を確認する」を参照し、マウスが正しく動作するかを確認してください。

4 マウスの動作を確認する

Windows® で使用する

「Internet Explorer」でマウスが正常に動作しているか確認します。

1 [スタート] ボタンから[(すべての) プログラム] – [Internet Explorer]の順にクリックします。
「Internet Explorer」が起動します。

2 Internet Explorer でお好みのホームページを表示させ、スクロールバーが表示されるように変更します。
※ ここでは例として当社ホームページを表示させています。

3 マウスのチルトホイールを前後に動かします。

指の動きに合わせて画面が上下にスクロールすれば、正常です。

> スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、チルトホイールを操作しても動作しない場合があります。

4 表示されているページ上にいずれかのリンクをクリックし、次のページに進みます。

5 「戻る」ボタンを押すと前のページに戻り、「進む」ボタンを押すと次のページに進めば正常です。

> • アプリケーションによっては、「進む」ボタン /「戻る」ボタンを操作しても動作しない場合があります。
> • 本製品のチルトホイールで、左右方向のスクロール機能を利用するには、弊社 Web サイトよりエレコム マウスアシスタント 2 Windows 版を入手してをインストールする必要があります。
> ➲別紙の「5. 左右方向のスクロール機能やボタン割り当て機能を利用する」にお進みください。

Mac OS X で使用する

Mac OS X に付属の「Safari」でマウスが正常に動作しているか確認します。

1 Dock に登録されている「Safari」のアイコンをクリックします。
「Safari」が起動します。

2 Safari でお好みのホームページを表示させ、上下左右のスクロールバーが表示されるように変更します。
※ ここでは例として当社ホームページを表示させています。

スクロールバー

3 マウスのチルトホイールを前後に動かします。

指の動きに合わせて画面が上下にスクロールすれば、正常です。

4 マウスのチルトホイールを左右に倒します。

指の動きに合わせて画面が左右にスクロールすれば、正常です。

> • スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、チルトホイールを操作しても動作しない場合があります。
> • Macintosh で「進む」ボタン /「戻る」ボタンを使用するには弊社 Web サイトよりエレコムマウスアシスタント 2 Mac OS X 版を入手してインストールする必要があります。
> ➲別紙の「5. 左右方向のスクロール機能やボタン割り当て機能を利用する」にお進みください。

> Mac OS X 10.7 から上下左右のスクロール方向が従来と逆になりました。
> マウス設定画面で変更が可能です。

PlayStation®3 で使用する

PlayStation®3 に付属の「インターネットブラウザ」でマウスが正常に動作しているか確認します。

1 "XMB™"のホームメニューから[ネットワーク] ― [インターネットブラウザ]を選択します。
インターネットブラウザが表示されます。

2 インターネットブラウザでお好みのホームページを表示させ、スクロールバーが表示されるように変更します。
※ ここでは例として当社ホームページを表示させています。

3 マウスのチルトホイールを前後に動かします。

指の動きに合わせて画面が上下にスクロールすれば、正常です。

> • スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、チルトホイールを操作しても動作しない場合があります。
> • PlayStation®3 では、左右スクロールは使用できません。
> • PlayStation®3 では、「進む」ボタン /「戻る」ボタンは使用できません。

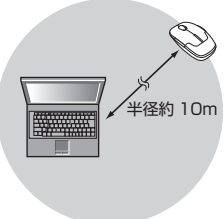
トラブルシューティング

正常に動作しないとき

■ マウスを動かしても画面上のマウスポインタが動かない、動作が不安定

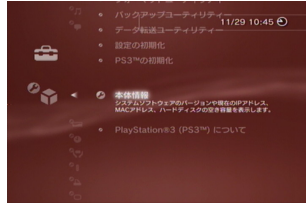
➡ 本製品の電源、パソコンの Bluetooth 機能または Bluetooth アダプタが ON になっていることを確認してください。
➡ 本製品とパソコンが正しくペアリングされているか、ペアリングが切れていないかなど、ペアリングの状況を確認してください。

> • ペアリング中はペアリングランプが点灯し、ペアリングが完了すると消灯します。
> • パソコンの Bluetooth 機能および Bluetooth アダプタについては、それぞれの取扱説明書をお読みください。または、製造メーカーにお問い合わせください。

➡ パソコンとマウス本体の距離が離れすぎているか、パソコンが電波を受信できない方向を向いている可能性があります。
パソコンの位置を調整するなどしてください。
本製品の動作範囲は、パソコンとマウス本体が半径 10m 以内です。使用環境によっては、約 10m の範囲内でもマウスが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、マウスをパソコンに近づけてください。

➡ 使用している場所の光の反射率がレーザーマウスに適していない可能性があります。レーザーマウス対応マウスパッドを使用してください。
➡ スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、マウスの動作が安定するところまでパソコンをマウスに近づけてください。
➡ 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。
➡ 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「1. 電池を入れる」（表面）を参照し、早めに新しい電池に交換してください。
• 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消耗していることがあります。
• 電池の残量が少なくなると、電池残量表示ランプが一定時間赤色に点滅します。
※ マウスを使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。
➡ ノートパソコンのタッチパッドなど、他のドライバと競合している可能性があります。本製品を正常に使用するには、タッチパッドのドライバを削除する必要があります。ただし、ドライバを削除するとタッチパッドが使用できなくなったり、タッチパッド専用の機能が使用できなくなる可能性があります。詳しくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

PlayStation®3 のシステムソフトウェアバージョンの確認

PlayStation®3 でご使用になる場合は、システムソフトウェアバージョンが 3.66 であることが必要です。
次の手順でソフトウェア バージョンを確認します。

1 "XMB™"のホームメニューから[設定] ― [本体設定] ― [本体情報] を選択します。
本体情報が表示されます。

2 システムソフトウェア バージョンが 3.66 であることを確認します。
システムソフトウェア バージョンが 3.66 でない場合は、システムアップデートを実行して、PlayStation®3 のシステムソフトウェアを最新のものにアップデート(更新)してください。システムアップデートの手順については、PlayStation®3 のマニュアルをご覧ください。

基本仕様

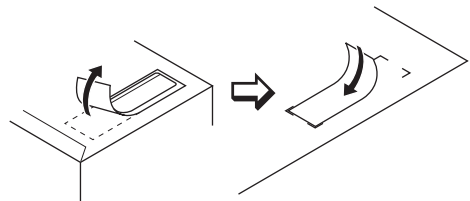
製品名	ブルートゥース 5 ボタン レーザーマウス
製品型番	M-BT5BL シリーズ
対応機種	Bluetooth HID プロファイル対応機器 (Bluetooth® に対応していないパソコンでご使用の場合は、HID プロファイルに対応した Bluetooth® アダプタが必要です。) PlayStation®3(システムソフトウェアバージョン 3.66)
対応 OS	Windows 7(～ SP1) , Windows Vista(～ SP2) , Windows XP(SP3) Mac OS X 10.5 ～ 10.5.8, 10.6 ～ 10.6.8, 10.7 ～ 10.7.1
対応 Bluetooth バージョン	Bluetooth®3.0/2.1+EDR/2.1/2.0+EDR/2.0
センサー方式	レーザー式
カウント数	1200 カウント
接続方式	Bluetooth 無線方式
適合規格	Bluetooth® 3.0 Class2
プロファイル	HID(Human Interface Device)
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	FH-SS 方式
電波到達距離	非磁性体(木の机など)：約 10m 磁性体(鉄の机など)：約 3m ※弊社環境でのテスト値であり保証ではありません。
外形寸法	W58.0 × D97.0 × H33.0 mm
動作温度 / 湿度	5℃～ 40℃ / ～ 90% RH(ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10℃～ 60℃/ ～ 90% RH(ただし結露なきこと)
対応電池	単 4 形アルカリ乾電池、単 4 形マンガン乾電池、単 4 形ニッケル水素 2 次電池
動作時間	アルカリ乾電池使用時の目安 連続動作時間：約 75 時間 連続待機時間：約 170 日 想定使用可能時間：約 35 日間 (1 日 8 時間のパソコン操作中 25%をマウス操作に割り当てた場合)

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL：0570-084-465
FAX：0570-050-012
[受付時間]
9:00 ～ 19:00
年中無休

保証書シールについて

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。
シール形状になっていますので、パッケージからはがして、本マニュアルの下部の保証書シール貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。

ここに保証書シールを
お貼りください。

保証規定

■保証内容
1.弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲
2.以下の場合には、保証対象外となります。
(1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
(2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
(3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
(4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
(5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
(6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
(7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
(8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
(9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理
3.修理のご依頼は、本保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4.弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5.同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6.有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
7.記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■免責事項
8.本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
9.本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■有効範囲
10.この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
11.本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

ブルートゥース 5 ボタン レーザーマウス
M-BT5BL シリーズ
ユーザーズマニュアル
2011 年 9 月 30 日 第 2 版
エレコム株式会社

MAT1-M12

5 左右方向のスクロール機能やボタン割り当て機能を利用する

左右方向のスクロール機能やボタン割り当て機能を利用するには、「エレコム マウスアシスタント 2」をインストールする必要があります。
「エレコム マウスアシスタント 2」は、マウスをより有効に利用するためのソフトウェアです。
エレコム マウスアシスタント 2 を使うと、特別なボタンや機能に対して、ユーザーが好きな機能を設定することで、自分好みの操作を行うことができます。
本バージョンでは、Google とのコラボレーションにより、Google 日本語入力のインストールが同時にできます。

エレコム マウスアシスタント 2 の特徴

① ボタン、チルトへの機能割り当て

ボタンだけでなく、チルトへも機能を割り当てることが可能です。チルトでの横スクロールをほとんど使用しない場合は、別の機能を割り当てることができます。3つまで組み合わせが可能な任意のキーを割り当てることもできますので、アプリケーションにより異なるショートカットキーも自由に割り当てることができます。

② プロファイル自動切替

設定した割り当て機能をプロファイル毎に保存でき、それぞれのプロファイルを利用するプログラムに割り当てることができます。ワードにはワード用のプロファイル、エクセルにはエクセル用のプロファイルなど、操作するプログラムに応じて、使用するプロファイルが自動的に切り替わります。

③ フライングスクロール

エクセルや PDF 文書など、縦方向に長いデータの場合、ホイールを何回も回転させるのは一苦労です。フライングスクロールを使うと、スクロールを自動で行ってくれるので、非常に便利です。

④ ジェスチャー機能

マウスの動きに対して機能を割り当てることができます。マウスの上下左右の動きの組み合わせでジェスチャーを構成します。連続で４段階までの組み合わせが可能で、合計約１６０通りのジェスチャーを利用することができます。しかも、プロファイル毎に別々のジェスチャーを登録できるので、その組み合わせ数はさらに倍増します。

エレコム マウスアシスタント 2 を入手する

エレコム マウスアシスタント 2 を入手するには下記の弊社 Web サイトにアクセスし、最新版ドライバをダウンロードして下さい。

http://www.elecom.co.jp/support/download/peripheral/mouse/assistant/

エレコム マウスアシスタント 2 Windows 版をインストールする

インストールする前に・・・
- 本製品を取り付けておいてください。詳細は、ユーザーズマニュアルの「3. ペアリングする」を参照してください。
- 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
- 管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンしてください。
- すべての Windows® プログラム（アプリケーションソフト）を終了することを推奨します。
- Google 日本語入力のインストールにはインターネットへの接続が必要です。

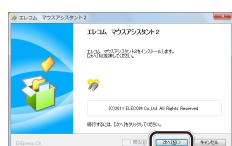
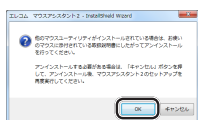
※ 以降のインストールプログラムの画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

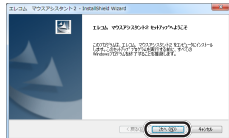
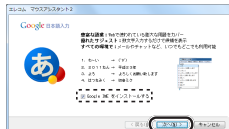
1 ダウンロードした「mouse_driver_xxxx(.exe)」をダブルクリックします。
※ドライバのバージョンによりファイル名称が異なる場合があります。

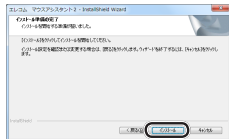
mouse_driver_Xxxx

2 インストーラが起動します。

「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、[はい]または[続行]をクリックします。

3 [次へ(N) >]をクリックします。

4 [OK]をクリックします。

- 他のマウスユーティリティがインストールされている場合は、[キャンセル]をクリックしアンインストールを行ってください。
- 旧バージョンのマウスアシスタントがインストールされている場合は、画面に従って、アンインストールを行ってください。

5 [次へ(N) >]をクリックします。

6 Google 日本語入力をインストールする場合は、「Google IME をインストールする」をチェックして[次へ(N) >]をクリックします。

- Google 日本語入力がインストールされている場合、または以前に Google 日本語入力をインストールしたことがある場合は、この画面は表示されません。
- Google 日本語入力のインストールにはインターネットへの接続が必要です。

7 [インストール]をクリックします。

8 [OK]をクリックします。
インストールを開始します。

9 [OK]をクリックします。

10 「Google IME をインストールする」をチェックした時は、自動的に Google 日本語入力のインストールがはじまります。

11 必要に応じてチェックして、[OK]をクリックします。

12 インストールが終了したら、「はい、今すぐコンピュータを再起動します」をチェックして、[完了]をクリックします。
パソコンを再起動します。

これでエレコム マウスアシスタント 2 Windows 版のインストールは完了です。

- 再起動後、マウスの設定ができます。タスクトレイまたは通知領域の アイコンを右クリックして「プロパティ」をクリックします。
  ※ Windows® 7 で通知領域に が表示されている場合は、 をクリックして アイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。
- 設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

エレコム マウスアシスタント 2 Mac OS X 版をインストールする

インストールする前に・・・
- 本製品を取り付けておいてください。詳細は、ユーザーズマニュアルの「3. ペアリングする」を参照してください。
- 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
- 管理者権限を持つユーザーアカウントでログインしてください。
- すべてのプログラム（アプリケーションソフト）を終了することを推奨します。

1 ダウンロードした「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x.dmg」をダブルクリックします。

デスクトップにディスクイメージがマウントされ、ウインドウが表示されます。
※ドライバのバージョンによりファイル名称が異なる場合があります。

2 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。

インストーラが起動します。

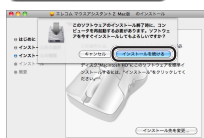
3 [続ける]をクリックします。

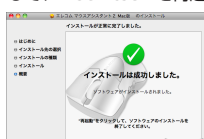
「マウスアシスタント」がインストールされている場合は、[閉じる]をクリックしアンインストールを行ってください。

4 [続ける]をクリックします。

5 [インストール]をクリックします。

6 管理者のユーザー名とパスワードを入力して、[OK]をクリックします。

7 [インストールを続ける]をクリックします。

ファイルのコピーが始まります。

8 インストールが終了したら、[再起動]をクリックして、Macintosh を再起動します。

これでエレコム マウスアシスタント 2 Mac OS X 版のインストールは完了です。

- 再起動後、マウスの設定ができます。Dock に登録されている アイコンをクリックすると、ユーティリティが起動します。（インストールしたユーザーのみ Dock に アイコンが登録されています。インストールしたユーザーでない場合は、「移動」→「ユーティリティ」内の「ELECOM_Mouse_Util」をダブルクリックします。）
- 設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

エレコム マウスアシスタント２ Windows 版のアンインストール方法

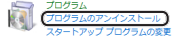
エレコム マウスアシスタント２ Windows 版を再インストールする場合は、いったんエレコム マウスアシスタント２ Windows 版をアンインストールしてください。

• 管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンしてください。
• すべての Windows® プログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

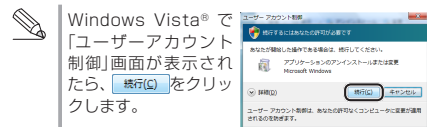
1 スタートメニューから「コントロールパネル」を選択します。

コントロールパネルが表示されます。

2 以下のいずれかの操作を行います。

•Windows® 7、Windows Vista® の場合
「プログラム」の[プログラムのアンインストール]をクリックします。

•Windows® XP の場合
[プログラムの追加と削除]をクリックします。

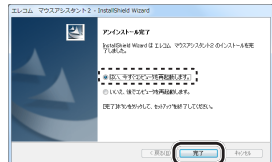
3 インストールされているプログラムの一覧から「エレコム マウスアシスタント２」を選択し、［アンインストール］(Windows® 7/Windows Vista®)または［削除］(Windows® XP)をクリックします。

Windows Vista® で「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたら、［続行(C)］をクリックします。

※ 以降のアンインストールプログラムの画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

4 ［はい(Y)］をクリックします。

アンインストールが開始されます。

5 アンインストールが終了したら、「はい、今すぐコンピュータを再起動します」をチェックして、［完了］をクリックします。

パソコンを再起動します。

これでアンインストールは完了です。

エレコム マウスアシスタント２ Mac OS X 版のアンインストール方法

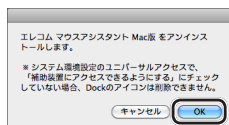
エレコム マウスアシスタント２ Mac OS X 版を再インストールする場合は、いったんエレコム マウスアシスタント２ Mac OS X 版をアンインストールしてください。

• 管理者権限を持つユーザーアカウントでログインしてください。
• すべてのプログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

1 Dock に登録されているアイコンを削除します。

Dock のアイコンを削除するには、「システム環境設定」→「ユニバーサルアクセス」内の「補助装置にアクセスできるようにする」にチェックが入っている必要があります。

2 「移動」→「ユーティリティ」内の「ELECOM_Uninstall」をダブルクリックします。

3 ［OK］をクリックします。

4 管理者のユーザー名とパスワードを入力して、［OK］をクリックします。

5 アンインストールが終了したら、［再起動］をクリックして、Macintosh を再起動します。

これでアンインストールは完了です。

ブルートゥース 5 ボタンレーザーマウス
M-BT5BL シリーズ
ユーザーズマニュアル(別紙)
2011 年 9 月 30 日 第 2 版
エレコム株式会社